

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	公衆衛生学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期 水曜2限	教室名	2校舎501教室
担 当 教 員	宮 寄 潤 二	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>GIS:公衆衛生学は健康的な生活を保持増進と疾病予防を目的とした学際的学問である。健康に関連する多様な要因を理解し、俯瞰的視点で考えられるよう、以下について学修する。SBOs:1)公衆衛生学の理念と目的を知る。2)健康の保持増進について社会及び関係を分析し問題解決を行うための基礎を学ぶ。3)人間集団を理解するための疫学的手法の考え方を学び健康事象について考察する。4)衛生行政の枠組みと、医療従事者の役割について理解を深める。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>期末試験70%、課題レポート30%で評価</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>衛生学・公衆衛生学 第2版/医歯薬出版/東洋療法学校協会</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>日常においても、健康や環境についてのニュースや医療情報について注意し興味を持っておくこと。また、分からない医学用語については、常に調べるような習慣を付けておくこと。関連項目を学習したときに他の分野についても想起するよう心がけること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>出席、遅刻、早退については規定を満たすこと。私語による他者への迷惑を控えること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	公衆衛生の概念と社会的意義について説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書p1~8に目を通しておく	
		各コマにおける授業予定	ガイダンス、公衆衛生学の概念 公衆衛生の歴史、健康の定義、予防の段階			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療の役割や、そのあり方について説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書p8~27に目を通しておく	
		各コマにおける授業予定	プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーションの展開 ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学的手法による疾病要因の解明の方法論を説明できる。 主な保健医療統計や健康指標を用いてわが国の健康状況を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P227~に目を通しておく	
		各コマにおける授業予定	健康指標、保健医療統計 人口動態、死亡統計、比率と割合			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学的手法による疾病要因の解明の方法論を説明できる。 主な保健医療統計や健康指標を用いてわが国の健康状況を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P217~に目を通しておく	
		各コマにおける授業予定	疫学の考え方とその手法 疾病発症のリスク要因の解明、交絡因子、研究手法			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境問題とその健康への影響について説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P-71~に目を通しておく	
		各コマにおける授業予定	環境と健康について 物理化学的要因(待機、水)、公害と環境保全			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境問題とその健康への影響について説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P71～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	環境と健康について 生物学的環境要因、生活社会的環境		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について、その成立、予防、対策について説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P181～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	疾病予防の概念 感染症とその対策		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	食品保健における概念とわが国の栄養に関する取り組みについて概説できる。	教科書 プリント スライド	教科書P41～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	食品保健と国民の栄養 食品衛生法、食中毒、栄養摂取基準とわが国の問題点		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	わが国の様々な保健行政の役割について理解し概説できる。集団レベルの予防とライフサイクルに応じた健康管理を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P-27～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	地域保健、衛生行政及び公衆衛生活動 わが国の保健医療制度、保健所・保健センターの役割		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	わが国の様々な保健行政の役割について理解し概説できる。集団レベルの予防とライフサイクルに応じた健康管理を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P-155～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	地域保健、衛生行政及び公衆衛生活動 母子保健、学校保健、メンタルヘルス		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	わが国の様々な保健行政の役割について理解し概説できる。集団レベルの予防とライフサイクルに応じた健康管理を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P-129に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	地域保健、衛生行政及び公衆衛生活動 産業衛生、成人保健		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	わが国の様々な保健行政の役割について理解し概説できる。集団レベルの予防とライフサイクルに応じた健康管理を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P165～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	地域保健、衛生行政及び公衆衛生活動 老人保健、生活習慣病予防		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	わが国の様々な保健行政の役割について理解し概説できる。集団レベルの予防とライフサイクルに応じた健康管理を説明できる。	教科書 プリント スライド	教科書P178～に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	地域保健、衛生行政及び公衆衛生活動 保健行政における法規、介護保険、QOL,ADL		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	国際保健の組織と役割、災害医療について概説できる。	教科書 プリント スライド	教科書P-127に目を通しておく
		各コマにおける授業予定	国際保健活動 WHO、災害保健		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	各講義内容について要点を理解し、説明できるようになる。国家試験レベルの問題を解答できるようになる。	教科書 プリント スライド	全般の復習
		各コマにおける授業予定	まとめ 総括		